

科目名 (科目番号)	臨床実習 I (見学実習) (052183)	教員名	診療放射線 学科教員	学科等	診療放射線	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				オフィスアワー		各担当教員シラバス参照		
授業概要	放射線診療、核医学診療および放射線治療は、わが国の総合病院、専門医療センター、あるいは高度医療拠点病院等で飛躍的に発展し、それぞれの分野で特化した成果を上げている。見学実習においては、各分野の先端医療を実践している病院において、その実態を学習し、併せて学生に対して終身研修の必要性を習得させ、診療放射線技師としての自覚を深めさせることを目的とする。							
準備学習								
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	実習目的と内容の理解・事務連絡(北村)	到達目標:実習時の注意事項全般について理解する。 学習目標:臨床実習 I の実習スケジュールや概要について学習する。					
	2	患者接遇・臨床実習マナー(北村)	到達目標:患者接遇について理解する。 学習目標:患者接遇、臨床実習にあたっての注意事項について学習する。					
	3	医療倫理・院内感染(柳田)	到達目標:医療従事者として必要な医療倫理、院内の感染対策について理解する。 学習目標:医療従事者として必要な医療倫理、院内の感染対策について学習する。					
	4	一般的な接遇マナー・身だしなみ講座(窪岡・外部講師)	到達目標:臨床現場における接遇マナーを実習し、その必要性を理解する。 学習目標:臨床現場における接遇マナーの基本となる身だしなみやナチュラルメイクについて学習する。					
	5	医療安全・リスクマネジメント(柳田)	到達目標:病院における診断部門での医療安全、リスクマネジメントについて理解する。 学習目標:病院における診断部門での医療安全、リスクマネジメントについて学習する。					
	6	実習手帳の利用方法(窪岡)	到達目標:実習手帳の書き方、提出方法および管理について理解する。 学習目標:実習手帳の書き方、提出方法および管理について学習する。					
	7	医療被ばくと放射線防護(柳田)	到達目標:医療従事者として重要知識である、守秘義務と個人情報保護、医療被ばくと放射線防護について理解する。 学習目標:医療従事者として必要な重要知識である、守秘義務と個人情報保護、医療被ばくと放射線防護について学習する。					
	8	各放射線部門(診断、核医学、放射線治療の専門外部講師)での実習の心得	到達目標:患者・職員にに対応する方法を、実践を通して理解する。 学習目標:見学実習初日のシミュレーションによる対応を学習する。					
成績評価の方法・基準	プレ実習審査(40%)、臨地実習(60%)にて評価する。							
教科書	適宜資料を配布する。							
参考図書								
教員からのメッセージ	プレ実習、学内講義において、臨床実習時の患者接遇・マナー・職員との対応を学び、有意義な実習が送れるように頑張りましょう。							